簡単！はじめての制作遊び

『制作』は準備が多くて手間がかかるもの…と思う方も多いのではないでしょうか。今回は、お家にあるものや簡単に用意できるもので楽しめる『制作遊び』を紹介します。単純なお絵かきやシール貼りでも、子どもにとっては制作遊びです。お天気が悪い日のお家遊びや、座って遊んでいてほしいときの遊びのレパートリーのひとつとして、気軽に取り入れてみてください☺

お絵かき

☆ 紙とクレヨン（もしくは水性ペン）を用意します。紙はコピー用紙やカレンダーの裏面など、何でもOK。服が汚れることがあるので、汚れてもよい服装で袖をまくって遊びましょう。テーブルに新聞紙やクロスを敷くと、汚れ防止になります。

はじめてのお絵かき。お子さんにクレヨンを持たせたら、大人も手を添えて一緒にかいてみましょう。「色がついて面白いね」「きれいだね」等と声をかけながら一緒に遊ぶことで、楽しさを知ることができるようにします。

クレヨンは、太いものや持ち手が丸くなっているものを選ぶと握りやすいです。また、筆圧が弱い場合は柔らかいクレヨンだと色がつきやすいです。
野菜やミツロウでできているものなど、口に入れても大丈夫なクレヨンも販売されています。

持ち手が丸くなっているクレヨン

おでこにかいちゃった♡

最初のうちは、かいてよい所とそうでない所の区別はつきません。大人が傍で見守り、紙にかくということを繰り返し伝えていきます。テーブルや壁、手や服などにかいてしまうこともあるかもしれません。水性クレヨンだと、水拭きや洗濯で落とすことができます。

テーブルの高さがお子さんに合っているとかきやすい

水性ペンも発色が良いため楽しいです。ペンの場合も太くて握りやすいもの、洗濯で落ちるものを選ぶと扱いやすいです。

シール貼り

☆ 紙とシールを用意します。シールは、100円ショップなどでも購入できます。

はじめは大人が手を添えて一緒に貼ってみましょう。ペタペタとくっつく不思議な質感。いろいろな所に貼ってみたくなるかもしれません。お絵かき同様、大人が見守りながら紙に貼ることを知らせていきます。

シールを台紙から剥がしたり、端をもって貼ったりすることが難しい場合には、大人がシールを剥がして渡してあげます。
また、シールの端を少しだけ折っておくと、自分で剥がしやすくなります。

小さすぎるシールだと貼りにくく、形が複雑なシールだと剥がしにくく破れやすいため、少し大きめで、シンプルな形のものがおすすめです。

一度貼ったものをはがすのも楽しい時期です。口に入れないように注意しつつ、指先を使って遊ぶことを楽しめるようにしましょう。

端を折ると剥がしやすい

シールに顔や絵を描いても楽しい

スタンプ

☆少量の水に溶いた絵の具を用意します。絵の具を入れるお皿がなければ、発泡スチロールのトレーでも代用できます。お絵かき同様、服やテーブルの汚れ対策をしましょう。
スタンプは、身近なものでつくることができます。いろいろなものに絵の具をつけてスタンプしてみましょう。

ペットボトルの底に緩衝材のプチプチを貼り付けて水玉スタンプ

ラップの芯で

メラミンスポンジをペットボトルの口部分に入れ込んで

スポンジにゴムを十字に巻き付けるとお花の形に❀

オクラやレンコンの断面で野菜スタンプ

手形・足形アートは成長の記録にもなる

指スタンプや手形スタンプでは、絵の具の感触を直に感じられます。
はじめは手が汚れることや感触を嫌がる子もいます。大人が遊び方を見せたり、手を添えて一緒にやってみたりすることで、楽しさを感じられるようにします。
手や服が汚れたらすぐに拭き取れるよう、ウェットティッシュなどを用意しておくとよいですね。

アレンジいろいろ

画用紙の形や色を工夫して、行事の飾りづくり

具体的な遊び方やアイディアをご紹介できます。
気軽にご相談ください。